

農学部・生物資源環境科学府 学生各位

農学部長
生物資源環境科学府長
中 尾 実 樹

7月12日(月)以降に、福岡県で実施されているまん延防止等重点措置が解除された場合も、下記の対応を継続しますのでお知らせします。

- ・講義室の定員の2/3以下の人数で、十分な感染防止対策を行った上で、講義を実施する。
- ・引き続き、オンラインで講義を実施する場合は、Moodle等を用いて事前に学生に連絡する。
- ・大学構内でオンライン授業を受講する場合の受講場所は、情報学習室及び授業の行われていない農学部の講義室とし、イヤホン等を使用して受講すること。
- ・対面での実験、実習は、定員の半分以下で、十分な感染防止対策を行った上で実施する。
- ・詳細については、担当教員から連絡があるので、各自が所属するコース・分野からの情報を得ること。
- ・必要に応じて夏休みに補講を行う。
- ・基幹教育科目については、農学部の講義室で実施する科目を含め、基幹教育教務係の指示に従うこと。
- ・大学院の講義については、通常どおり実施する。(個別にオンライン授業とする場合がある。)
- ・研究室活動について(4年生の卒論研究を含む)は、通常どおり実施する。(個別に研究室活動を停止する場合がある。)

なお、感染防止対策を徹底してください。

- ・ マスクの着用 (授業時はもちろん、休み時間でも着用を徹底)
- ・ 除菌・衛生 (手指衛生はもちろん、講義室のアルコールでの消毒)
- ・ 3密の回避 (エレベーター利用時等)
- ・ 検温 (キャンパス内の各所の機器の積極的な利用)
- ・ 会食は少人数で。食事中は会話を控え、会話時はマスク着用
- ・ 友人宅に宿泊しない。
- ・ こまめな換気
- ・ 十分な睡眠と栄養
- ・ 発熱等の体調不良の場合は外出を自粛し、早めに静養すること。